JFEトンボみち ファンクラブ通信　2015年9月号

【ぶらぶらトンボ】 小石川植物園にイコー！

9月になって涼しくなったので、ぶらぶらと「小石川植物園」に行ってきました。この植物園は、植物学の教育・研究を目的とする東京大学の教育実習設備ですが、一般にも公開されています。

今から約330年前の貞享元年(1684年)に**徳川幕府が当地に設けた「小石川薬園」に源を発する日本最古の植物園**です。

正門から坂を上りきったところに、私たちのトンボ池でも見られる**ヒマラヤ杉の巨木**を見つけました。幹の直径は2m以上。大きな松ボックリをたくさん付けている姿にビックリ。(写真参照。ヒマラヤ杉はマツ科なので、杉ボックリではないそうです！)

植物分類標本園では、**在来種のヌスビトハギ**に出会いました。いつも悩まされている外来種のアレチヌスビトハギとは違って、その花はとても清楚。(写真参照)

近所から来たらしい親子連れ、芝生の上で弁当を広げている老夫婦、蚊取り線香を腰からぶら下げた中年カメラマン、学生風の若者などとすれ違いながら、2時間ほどで園内を回りました。季節ごとに、また訪れたい素敵な植物園でした。(銀)

P. S. チョウやトンボや甲虫類などもにぎやかですヨ。

▲ヒマラヤ杉の松ボックリ

インフォメーション
アクセス：都営三田線白山駅下車徒歩10分
入園料：高校生以上¥400、小中学生¥130
休園日：月曜

▲植物園の正門前

トンボとり大作戦2015　～7月・8月報告～

みなさん、こんにちは。JFEトンボみちの銀太郎です。今年の夏は暑くてまいったね。でも、子どもたちは元気にがんばってくれました。

下の表のとおり、6月に多かったショウジョウトンボに替わって、7月、8月はシオカラトンボが主役になっていることがハッキリわかりますね。

トンボとりの後は、ザリガニとり大作戦で盛り上がりました。さて今度は、秋のトンボを取りに、またぜひ遊びに来てね！

(今後の予定：9月27日、10月10日、10月25日)

▲見事な
アメリカザリガニ

大作戦結果　(JFEトンボみち)

種類名(新規捕獲)	性別	調査日&調査員数 6月13日 1名	6月28日 8名	7月11日 1名	7月26日 3名	8月15日 2名	8月30日 2名	種類別計
ショウジョウトンボ	♂	2	5	2	3	3		15
	♀		4	1				5
ウスバキトンボ	♂		1				1	2
	♀		1				1	2
シオカラトンボ	♂			1	4	6	4	15
	♀		1		2		1	4
オオシオカラトンボ	♂	1	1					2
	♀		1					1
チョウトンボ	♂				2			2
	♀			1	1			2
クロスジギンヤンマ	♂	1						1
	♀							0
	合計	4	14	5	12	9	7	51

▲トンボとりの後はザリガニとり(7月26日)

【連載11】トンボ百科　～ あなたもマジにトンボ博士？ ～

今回はトンボから学んだことを、トンボ博士がズバリお答えします。

⑦ヒトがトンボから学んだこと

Q1. 宇宙船のソーラーパネルをどう伸ばすか？

宇宙船のような限られた空間での動力源には太陽光発電が用いられている。宇宙船1つでもそのエネルギー量を賄うには長大なソーラーパネルが必要で、これをコンパクトにたたんで宇宙へ運び、広げなければならない。そこで注目されたのが、**羽化時のトンボが翅を広げる仕組み**であった。ヤゴ時に小さくたたまれていた翅は、網目状の翅脈に体液を通すことで広げられる。そこで翅脈の代わりに**チューブを取り付けた発電パネルをロール状にたたみ、宇宙でガスをそのチューブに注入・伸張させ**、この問題を解決した。さらに、一度広げたパネルをたたみ回収できれば、再利用にもつながる。でも、トンボは伸ばした翅をたたまない。目下、次のヒントとして**翼をたたむコウモリが注目されている**という。
（文責：田口正男農学博士）

Q2. 微風で動くプロペラはつくれるのか？
を10月号に掲載します。お楽しみに(^^)/

※この「トンボ百科」は、横浜市環境保全協議会発行の「かんきょう横浜」から転載しています。

【シリーズ】　トンボみちの仲間たち

8月22日(土)のファンクラブ活動の様子です。　（撮影：山田さん他）

草刈りでスッキリ

クズの繁殖力すごいネ

小さな黄色い花が
咲いています(トンボ池)

収穫したバターナッツ

ナガサキアゲハ

イヌタデ

ファンクラブのみなさん

活動予定　※雨天は1週間延期

今月：　9月26日(土)　9時～11時
来月：10月24日(土)　9時～11時

事前の申込みは不要です。誰でも参加可能！

公式ホームページをご覧ください

トンボみちファンクラブ　検索

JFEトンボみち　ファンクラブ通信　2015年9月号
発行日：2015年9月18日
発行者：トンボみちファンクラブ通信事務局
事務局：〒230-8611　横浜市鶴見区末広町2-1
JFEエンジニアリング(株)総務部 施設管理室
Tel045-505-7447、Fax045-505-6546

ファンクラブ通信への自由投稿をお待ちしています。

京浜の森ロゴマーク

ファンクラブ通信に使用しているリサイクル用紙は、古紙パルプ配合率１００％です。